



# 第3回 飛驒高山文化芸術祭 こだま〜れ2019

飛驒高山文化芸術祭は、「誰もが身近に感じ、誰もが参加・行動する文化芸術祭」をめざして、平成25年度から3年に一度、四季を通じて市内全域で実施している、市民のみなさん一人ひとりが主役の祭典です。

文化芸術は、私たちの暮らしに身近なものです。

自分の心に喜びや感動を与えてくれるもの、感性や想像力を刺激してくれるもの、それがその人にとっての文化芸術であり、自分にとっての文化芸術を見つけることが大切です。

文化芸術の主役は市民一人ひとりです。市民一人ひとりが、文化芸術に関心を持ち、その大切さを理解してほしい。市民一人ひとりが自分にとっての文化芸術に目を向け、「感動する喜び」「表現する喜び」「共感する喜び」を感じてほしい。

そんな願いを込めて、この文化芸術祭を開催します。

この文化芸術祭を通じて、本市の大切な財産である伝統的な文化芸術が市民の心のなかに息づき、次代へとつながり、そして、あらたな文化芸術が生まれること、そして、この文化芸術祭が本市に元気をもたらすことを期待します。



飛驒高山文化芸術祭  
実行委員会

会長 おおがや まきと  
大萱 真紀人

## オープニング事業

### オープニングワークショップ

日時 5月25日(土) 15:00~16:00

場所 飛驒・世界生活文化センターコンベンションホール(千島町)

内容 文字で表現する芸術「書」を楽しむワークショップ

講師 書道家 たけだ そうろうん 武田 双雲さん

対象 市内在住・在学の8歳以上18歳以下の方

定員 50人(応募多数の場合は抽選)

申込 4月26日(金)までに、TEL・FAX・MAIL (氏名、住所、年齢、電話番号を明記)

参加料 2,000円(水書道セット付)

※観覧は市民の方どなたでも可能です。



### オープニングセレモニー

日時 5月26日(日) 13:30開場、14:00開演

場所 市民文化会館大ホール(昭和町1)

内容 中高生を含む吹奏楽団による「こだま〜れファンファーレ」演奏、書道×日本舞踊×邦楽によるライブパフォーマンス、トークショー、出演者と観覧者によるリレー書道など

出演者 書道家 たけだ そうろうん 武田 双雲さん



舞踊家  
はなやぎ かとうみ  
花柳 琴臣さん



笛奏者  
すみがわ たけし  
澄川 武史さん



箏奏者  
ほんま たかし  
本間 貴士さん

●入場無料です。

※託児を希望の方は、5月9日(木)までにTEL(先着20人)

### 市民が作るラジオドラマ

#### 参加者募集

「こぼれ」を伝える大切さを考え、音で想像力を膨らませるラジオドラマを制作します。方言を活かした脚本にすることで、方言を地域の財産として次世代へつないでいきます。

【定員】 50人程度(応募多数の場合は抽選)

【申込】 4月26日(金)までにTEL・FAX・MAIL (氏名、住所、電話番号、出演希望の有無を明記)

※ボイストレーニングのみの参加もできます。  
※ドラマ出演者は、オーディションで決定します。

#### 今後の予定

5月~6月 ボイストレーニングの実施

7月 脚本完成(脚本・劇作家・演出家 森泉 博行さん)

9月~10月 練習期間

3月 ヒットFMで放送開始

#### 「○○飛驒万葉プロジェクト」

※○○には新元号が入ります。

短歌に触れるフリーペーパー「こぼれ」の投稿作品を募集しています。

次号のテーマ「友」

【申込】 4月21日(日)までにTEL・FAX・MAIL (氏名(ペンネーム可)、住所、電話番号、作品を明記)

※実行委員会が選んだ作品をフリーペーパーに掲載します。